

私の思い

拝啓

近隣の桜も満開を迎えている今日この頃、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

去る3月11日、想像を絶する「東日本大震災」が起こってしまいました。この大震災により、お亡くなりになられた方々、被災にあわれた方々に対しまして心よりお悔み、お見舞いを申し上げます。今回の「東日本大震災」は今後も私たちの生活・仕事等に大きな影響をもたらすものと考えられます。今後も予断を許さない状況が続くと思われまますので、備えだけはしておいて頂ければと存じます。

さて、私事におきましては皆様に多大なるご指導・ご支援を頂いております。

私の至らなさにより、ご迷惑・ご心配をお掛けしていることも多々あると存じます、さらには、不躰で不可解な怪文書でご迷惑をお掛けしている方もいらっしゃるかと存じます。これも私の不徳の致すところと深く反省し、心よりお詫びを申し上げます。しかしながら内容的に全く事実と反するという事を申し上げさせていただきます。

そして、今後とも親族との変わらぬご厚誼を賜りたく改めてお願い申し上げます次第です。

私は政治家である前に人間です。皆様に愛されるそして信頼される「人」を目指し今以上に精進していく所存でございます。

まだまだ若輩者ではございますが、今後とも皆さまのご指導・ご鞭撻を頂けますようよろしくお願い申し上げます。

豊島区で政治活動を始めて10年、区政に携わるようになり8年、この間皆さまのお支えを頂き、ご指導を頂きましてやってくることができました。皆さまのお力があってこそ今の私があると思っております。

この8年間の区政においては一貫して改革派として活動してまいりました。所属政党も改革派であるべき民主党に所属してまいりました。しかし政権交代以後の現政権は、初心を忘れ、政権を守るために保身に走り、「官僚」に骨抜きにされてしまいました。「官僚」支配を止めさせなければ今の日本、この豊島区は何も変わりません。私は官僚支配を止めさせるべく、本当の改革を成し遂げるために今一度立ち上がります。

「夢、負けるものか」

この言葉を胸に全力で走り抜けていきます。

今後ともご指導・ご支援賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

敬具

中田兵衛